



志中の風

『自主』『友愛』『奉仕』

令和2年1月8日発行



『仲間とともに夢を叶える』

3ヶ月となりましたが、今年も昨年と変わらぬ御支援・御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

『仲間と共に頑張る姿』は、人々の心に大きな感動を与えてくれます。特に、チーム一丸になって頑張るスポーツ選手の姿には感動させられるものです。昨年、日本で開催されたラグビー・ワールドカップで、「ワールドカップ初のベスト8」を合言葉に大会に臨んだ日本代表選手たちが、想像を絶する重圧の中で勇気をもって戦う姿はラグビーファンだけでなく、多くの人々に感動を与えてくれました。



また、新春年明けに行われる社会人によるニューイヤー駅伝や大学生による箱根駅伝では、選手が低体温症や足のけいれんを起こし、タスキを繋ぐことができるかどうかの状況で走り切る姿が放映され、多くの方々がそんな姿に声援を送るものです。一人で走るマラソンであれば、途中棄権する状況ですが、部員全員の願いとチームの汗の重みをすったタスキを繋ぐ一心で走り続ける姿が感動を呼ぶのだと思います。人は、自分一人で何かを頑張ろうとしても壁にぶつかり挫折してしまいがちですが、誰かと一緒に同じ夢や志をもち、目標実現へ向けて一緒に取り組む事で、一人の時よりも何倍もの大きな力を発揮できるものです。一人で叶える夢よりも友だちと叶える夢を持つことが、そして、できるだけ多くの友だちをその夢に巻き込むことが、結果的に多くの人に『喜び』や『達成感』、そして『感動』を与えることになり、その感動が必ず別な形で自分に返ってくるのです。

今学期は、各学年のまとめの学期であるとともに上級学校や新しい学年への準備を行う令和2年度0学期でもありますので、学級で、学年で、そして全校生徒が『よりよい志布志中を創る』という目標の基、『学力向上』『生徒会活動の充実』等に生徒一人一人が力を合わせと取り組んでくれることを心から期待しています。

本年度残された3学期、401名の生徒たちが、それぞれの個性を生かして「頑張ろう」という意欲を持ち、そして、その意欲を他の生徒達が温かく支えていく雰囲気を作り上げて、保護者や地域の皆様方に学校便りを通してお知らせできるようにしていきたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。



『三年生へ贈る言葉』

「挫折は過程、最後に成功すれば、挫折は過程に変わるだから成功するまで諦めないだけ。」

本田圭佑選手はいつも、ハッキリとした物言いで自分を追い込んでいますよね。目標を公言すれば周囲からプレッシャーをかけられてしまうのに、それに打ち勝てるだけの強いメンタルを持っています。たとえ挫折したとしても、それは成功するために必要なものだったんだと切り替えられる前向きさ、受験生にとって必要な心構えだと思います。



学校教育目標

「夢と志」を持ち、学ぶ心・豊かな心
自立する心を身に付けた生徒の育成

校訓

『自主 友愛 奉仕』

- 『時を守り 場を清め 礼を正す』
- 1 安心して学習に集中できる
秩序と落ち着きある学校
 - 2 清掃が行き届き、学習意欲
を高める環境が整った学校
 - 3 生徒・教職員が信頼で結ば
れ、挨拶が自然にできる学校

『夢と志』もち、一人ひとりが輝く志布志中

重点努力目標

「夢や希望」を培い、
自己実現へ

社会的・職業的自立と
基盤となる能力の育成

- (1) 3年間を見通した進路指導の実践
 - ア 進路選択へ向けた基礎学力の定着
 - イ 特別活動(系統的な指導)
 - ウ 総合的な学習の時間(系統的な指導)
 - ※ 教科 特別活動 総合的な学習の融合
- (2) 職業観・勤労観を培う体験活動
 - ア 地域人材活用
 - ※ 地域の産業講話 面接指導
 - イ キャリア教育の推進
 - ウ 勤労体験活動の充実
 - ※ 清掃作業(無言)、生徒会活動
- (3) 自己理解と主体性を重視した
進路指導
 - ア 進路相談の充実
 - イ 将来設計力の育成
 - 『煮しめ(個性の伸長)』

指導方法改善の推進

- (1) 主体的・対話的な学びを取り入れた授業改善
- (2) 各種評価を活用した補充指導の充実
- (3) 道徳科「考え、討議する道徳」の実践と評価
- (4) 小中連携教育の推進、体験授業を通じた中1ギャップの解消

「やればできる」が
実感できる授業へ

教師力・授業力の向上と
生徒支援の充実

- (1) 「考える」「表現する」「分かる」
「振り返る」「伸びる」授業実践
 - ア ラスト10分の習得
 - イ 目標の明確化
 - ウ 学習の工夫
 - 問題解決学習、学習形態の工夫
- (2) 評価を基にした補充指導の充実
『つけあげ(確かな変容)』
- (3) 家庭学習の充実と習慣化
 - ア 家庭学習(90分～120分)の実践
 - イ 次時に繋がる家庭学習の提示
 - ※ 確かな見届けと個別指導
- (4) 学業指導の徹底
 - ア チャイム黙想の徹底
 - イ 学習環境の整備
 - ウ 私語・居眠りの指導の徹底
- (5) ICT活用と学習形態の工夫
『つけあげ(確かな変容)』

「やればできる」が
実感できる授業へ

豊かな人間性ある
生徒の育成

- (1) 一人ひとりを大切に、自己肯定感
や所属感をもたせる教育
 - ア 道徳科、特別活動の充実
 - イ 魅力ある学級づくりの継続・推進
 - ウ 安心できる学校環境づくり
 - いじめ、問題行動の早期発見・対応
- (2) 生徒会活動の充実
 - ア 清掃活動の充実(無言作業・師弟同業)
 - イ 生徒会の自主活動の支援
 - ※ 専門部活動、ボランティア活動
 - ウ 学習と部活動の両立
 - 『煮しめ(個性の伸長)』
- (3) よりよい生き方の追求
 - ア 「いじめを考える習慣」
 - ※ 「ピンクシャツデー運動」の推進
 - 市生徒会共通実践事項
 - イ 食育、性教育の推進
 - 『にぎりめし(感謝の心)』
- (4) 特別支援教育の推進
 - ア 支援体制の確立
 - イ 研修、推進体制の教科

連携・共有

- (1) 地域人材を活用した郷土教育の実践
 - ア 地域に開かれた学校行事の実践
 - イ 地域人材活用の実践
- (2) 広報活動の充実
 - ア 定期的な学校便り、学級便り、進路だより、保健便り、図書だより等の発行
 - イ HPの定期的な更新
 - ウ 地域行事への積極的な参加

基本理念

人間尊重の精神を基調として、知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を備えた生徒の育成をめざし、
学校・家庭・地域と連携し、「保護者・地域から信頼される学校」づくりを推進する

1月行事予定

- 6日(月) 仕事はじめ
8日(水) 始業式 大掃除 おはよう運動～15日
9日(木) 3年実力テスト～10日(金)
11日(土) 土曜授業
14日(火) 全校朝会 1年薬物乱用防止教室⑥
2年郷土の産業講話⑤⑥

- 15日(水) 鹿児島定着(1. 2年)～16日(木)
17日(金) 3年学年PTA
21日(火) 学年集会 3年地域人材活用「面接体験」⑤⑥
24日(金) 私立高校入試スタート 英語検定
小学6年生体験入学・入学説明会
28日(火) 生徒集会